

科目	栄養学				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	⑤近藤ゆか				
実務経験	⑤管理栄養士(医療機関等)				
ねらい	食環境やライフスタイルの変化に伴う生活習慣病、傷病者や高齢者の低栄養など、栄養に関する問題がある。食習慣の改善が生活習慣病を改善させ、傷病者や高齢者の栄養・健康状態を改善することは治療効果を上げ、QOL 向上につながる。栄養学を学ぶことで、健康な栄養状態からの逸脱の有無、その原因を判断する根拠がわかり、栄養や食事に関する看護ケアに生かすことができる。				
目標	栄養について理解し、健康の維持増進や疾病の回復に必要な栄養食事療法について学ぶ。				
授業計画					
回	内容				
1~15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養素のはたらき 2. 食物の消化、吸収、代謝 3. 栄養状態の評価、判定 4. 栄養補給法 5. ライフステージにおける栄養 6. 疾患別の栄養食事療法 				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 小試験 10%、終講試験 90%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	人体の構造と機能③栄養学:医学書院				